

阿木高校生が地元小学生とSDGsについて学びます

阿木高校生産科学科の生徒が「活動実践」として、阿木地区学童「知恵の輪クラブ」の小学生にSDGsについてプレゼンテーションを行います。

■日 時

令和3年8月2日(月曜日) 10:00から

■場 所

阿木事務所 大会議室 (中津川市阿木27番地の1)

■参加者

阿木地区学童「知恵の輪クラブ」(阿木小学校1～6年生) 約30人

阿木高校生産科学科2年生 とおやま こうせい 遠山 倅生 他4人

■内 容

- ・阿木高校および生産科学科の紹介
- ・SDGsの概要についてプレゼンテーション
- ・阿木高校で製造した商品価値のないイチゴ・梅ジャムの試食

※実際に商品として販売できないジャムを試食しながらSDGsの説明を聞くことで、小学生にも体験的にSDGs活動への理解を深められる場となることがねらい

■その他

- ・生産科学科では、自ら栽培した農産物を活用して加工品(ジャム)を製造し、各種イベント販売などを通して流通を学び、生産から販売までの6次産業化について体験的に学習しています。
- ・販売前の商品確認で、見た目が悪いもの(アクが残っている、色が悪いなど)は販売できず廃棄していましたが、SDGsの学習をする中で、目標12「つくる責任」に着目し、販売できないジャムの有効利用を考え、阿木地区学童「知恵の輪クラブ」に提供することになりました。

お問い合わせ先

中津川市立阿木高等学校 担当者：教頭 丹羽

TEL:0573-63-2243